

各 位

会 社 名 株式会社JVCケンウッド
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO
辻 孝夫
(コード番号6632 東証第一部)
問合せ先 企業コミュニケーション統括部長
西下 進一郎
(TEL 045-444-5232)

当社における決算訂正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり本日付で平成24年3月期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）第3四半期から平成29年3月期（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）第2四半期まで（以下、「当該期間」）の決算を訂正し、四半期報告書および有価証券報告書（以下まとめて「有価証券報告書等」）ならびに四半期決算短信および決算短信（以下まとめて「決算短信等」）を訂正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 決算訂正の理由および内容

当社において、当該期間に計上した法人事業税につき、本来適用しなければならない地方税法第72条の21第6項に定める計算方法（資本割の課税標準の算定において、資本金額等から定められた項目を控除する）を適用しておらず、結果として過大計上となっていたことが判明したため、過大納付であった過年度分については平成28年11月16日に神奈川県税務所に還付申請を行いました。

当該期間における過大計上額の累計金額は1,317百万円であり、当社は金額的な重要性から各期に遡り決算を訂正するのが適切であると判断いたしました。

以上の理由により、当社が当該期間に公表した有価証券報告書等および決算短信等の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条および有価証券上場規程（東京証券取引所）第416条の規定に基づき、当該期間の有価証券報告書等および決算短信等の訂正を行うものです。

2. 訂正箇所および影響額について

訂正箇所は、連結財務諸表および財務諸表中の法人事業税額の訂正および法人事業税額の訂正にともなう法人税等調整額ならびにそれに付随する各項目です。各年度ごとの連結損益計算書および損益計算書の各段階損益に与える影響額は以下のとおりとなります（+は利益増加または損失減少）。

また、この度の訂正にともない、平成26年5月14日付「その他資本剰余金の利益剰余金への振替による繰越損失の解消に関するお知らせ」で公表いたしました、その他剰余金から繰越欠損金への振替え301百万円について、対象となる繰越欠損金が存在しなくなったため、当該剰余金処分（欠損填補）を実施しない訂正をあわせて行っています。

(単位；百万円)

| 期間 | 項目 | 訂正前 (A) | 訂正後 (B) | 影響額 (B-A) | 増減率 (%) |
|-----------|---------------------------------|---------|---------|-----------|---------|
| 平成24年3月期 | 営業利益 | 12,813 | 13,105 | +292 | 2.3% |
| | 経常利益 | 6,420 | 6,712 | +292 | 4.6% |
| | 当期純利益 | 6,032 | 6,213 | +181 | 3.0% |
| 平成25年3月期 | 営業利益 | 9,603 | 9,761 | +157 | 1.6% |
| | 経常利益 | 3,106 | 3,263 | +157 | 5.1% |
| | 当期純利益 | 1,146 | 1,243 | +98 | 8.5% |
| 平成26年3月期 | 営業利益 | 4,421 | 4,592 | +171 | 3.9% |
| | 経常利益または 経常損失 | △70 | 100 | +171 | — |
| | 当期純損失 | △6,571 | △6,450 | +121 | — |
| 平成27年3月期 | 営業利益 | 6,570 | 6,757 | +187 | 2.8% |
| | 経常利益 | 3,176 | 3,362 | +187 | 5.9% |
| | 当期純利益 | 4,654 | 4,795 | +141 | 3.0% |
| 平成28年3月期 | 営業利益 | 4,221 | 4,494 | +273 | 6.5% |
| | 経常利益 | 1,018 | 1,291 | +273 | 26.8% |
| | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 3,194 | 3,401 | +207 | 6.5% |
| ※平成29年3月期 | 営業損失 | △869 | △632 | +237 | — |
| | 経常損失 | △1,725 | △1,488 | +237 | — |
| | 親会社株主に帰属 する当期純損失 | △5,979 | △5,742 | +237 | — |
| 累計 | 営業利益 | | | +1,317 | |
| | 経常利益 | | | +1,317 | |
| | 当期純利益または 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | | +985 | |

※平成29年3月期は、第2四半期連結累計期間まで。

3. 訂正対象となる当社の決算短信等および有価証券報告書等

この度、訂正の対象となる当社の決算短信等および有価証券報告書等は以下のとおりです。

過年度の決算短信等につきましては、本日別途発表いたしましたとおり訂正を行っております。

なお、当該期間の有価証券報告書等（内部統制報告書を含みます）については、有限責任監査法人トーマツより監査を受けたうえで、本日付で関東財務局に有価証券報告書等の訂正報告書を提出いたします。

| | 決算短信等 | 有価証券報告書等 |
|----------|---|---|
| 平成24年3月期 | 第3四半期決算短信 決算短信 | 第4期 第3四半期 四半期報告書 第4期 有価証券報告書 |
| 平成25年3月期 | 第1四半期決算短信 第2四半期決算短信 第3四半期決算短信 決算短信 | 第5期 第1四半期 四半期報告書 第5期 第2四半期 四半期報告書 第5期 第3四半期 四半期報告書 第5期 有価証券報告書 |
| 平成26年3月期 | 第1四半期決算短信 第2四半期決算短信 第3四半期決算短信 決算短信 | 第6期 第1四半期 四半期報告書 第6期 第2四半期 四半期報告書 第6期 第3四半期 四半期報告書 第6期 有価証券報告書 |

| | | |
|------------------|---|---|
| 平成27年3月期 | 第1四半期決算短信 第2四半期決算短信 第3四半期決算短信 決算短信 | 第7期 第1四半期 四半期報告書 第7期 第2四半期 四半期報告書 第7期 第3四半期 四半期報告書 第7期 有価証券報告書 |
| 平成28年3月期 | 第1四半期決算短信 第2四半期決算短信 第3四半期決算短信 決算短信 | 第8期 第1四半期 四半期報告書 第8期 第2四半期 四半期報告書 第8期 第3四半期 四半期報告書 第8期 有価証券報告書 |
| 平成29年3月期 (当期) | 第1四半期決算短信 第2四半期決算短信 | 第9期 第1四半期 四半期報告書 第9期 第2四半期 四半期報告書 |

4. 今後の見通し

この度の決算訂正により、平成29年3月期の当社連結業績に与える影響額は上記「2. 訂正箇所および影響額について」のとおりであり、本日開示の「業績予想および剰余金の配当予想の修正に関するお知らせ」に反映しております。

以 上